



吉原

舞鶴市立吉原小学校
学校だより
4月号
令和5年4月7日

令和5年度のスタートにあたって

暖かな春の陽ざしの中で、桜の花びらが舞い、新年度がスタートした子どもたちに声援を送っているようです。



昨年度も、新型コロナの影響により、行事の変更などがありましたが、感染対策を講じながら日常の学校活動を進めて参りました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご支援いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、10日の入学式にはピカピカの新一年生5名を迎え、吉原小学校全校児童31名となります。

本年度、本校では、次のような教育目標を掲げ、実践に取り組んでいきます。

令和5年度 吉原小学校の教育

教育目標

めざす児童像

「夢」に向かい、根気よく努力する子どもの育成

- 自ら学び続ける子
- 人とのつながりを大切にする子
- 心もからだもきたえる子
- ふるさとを愛し誇りに思う子

学校経営テーマ

「児童・教職員が心豊かにいきいきと活動し、地域に開かれた信頼される
小中一貫教育を推進する学校を創造する」

サブテーマ「拍手」「笑顔」

本日の始業式では、しっかりとこちらに目を向けて話を聞く子どもたちの姿から、「よし、頑張るぞ。」という一人一人の意気込みを感じました。式の中で子どもたちに新沢としひこさんの『はじめのいっぽ』の歌詞を紹介しました。新しい1年のスタートである今日、はじめの一步を歩み出し、あしたに一步をつなぎ、そして「夢」をもって毎日一歩ずつ自分のペースで歩み続けてほしいと話しました。一生懸命に「なりたい自分」を実現してほしいと願っています。

私たち教職員は、子どもたちの思いをしっかりと受け止め、子どもたち自身がいきいきと活動できる学校をつくっていかねばならないと考えています。一人一人が大切にされ、人とのつながりや、やりがいを感じ、安心して学べる環境づくりをすることで、保護者や地域の皆様に信頼される学校となるよう努めてまいります。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には本年度も、なお一層のご理解・ご協力をお願い申しあげまして、年度始めのご挨拶とさせていただきます。

校長 松岡 信次
教職員 一同